

HALL A

Friday, July 11th, 2014

Saturday, July 12th, 2014

HALL B

Saturday, July 12th, 2014

8:35

シンポジウム

がん疼痛管理、最近の進歩

座長：Russell Portenoy (Beth Israel Medical Center, USA)

- **Gavril Pasternak (MSKCC, USA)**
オピオイド受容体の多様性：オピオイド受容体の薬物選択、
オピオイド・ローテーション、オピオイド・コンビネーション療法への影響
- **Augusto Caraceni (National Cancer Institute, Italy)**
ヨーロッパ緩和ケア協会のガイドライン：がん性疼痛の進歩と最新治療戦略
- **Mellar Davis (Cleveland Clinic, USA)**
がん関連内臓痛症候群のメカニズムとマネジメント
- **Russell Portenoy (Beth Israel Medical Center, USA)**
がん関連神経障害性疼痛のメカニズムとマネジメント
- [Additional comment]
Thomas Smith (Johns Hopkins Medical Institutions, USA)
外部神経皮膚刺激の一つであるスクランブラ治療を用いた
疼痛緩和治療の可能性

パネルディスカッション

12:00

ランチセミナー

(共催：ヤンセンファーマ株式会社)

Hans G. Kress (Medical University/AKH Vienna, Austria)

がん疼痛マネジメントにおける新規薬剤の開発について

座長：細川豊史 (京都府立医科大学)

13:00

プレナリーセッション

- **David Currow (Flinders University, Australia)**
エビデンスに基づいた呼吸困難のマネジメント
座長：佐々木治一郎 (北里大学)
- **Stein Kaasa (Norwegian University of Science and Technology, Norway)**
がん悪液質
座長：佐藤温 (弘前大学)
- **William Breitbart (MSKCC, USA)**
精神社会的緩和ケアのゴールとしての死の受容
座長：内富庸介 (岡山大学)
- **Friedrich Stiefel (University Hospital Lausanne, Switzerland)**
緩和ケアにおけるコミュニケーションとその技術
座長：岡村仁 (広島大学)

17:00

8:30

プレナリーセッション

- **Luc Deliens (Vrije Universiteit Brussel, Belgium)**
緩和的鎮静と安楽死
座長：下山直人 (東京慈恵会医科大学)
- [Additional comment]
緩和的鎮静とケアの質
小池和彦 (東札幌病院)
- **Christina Puchalski (George Washington Institute, USA)**
がん治療におけるスピリチュアリティ
座長：濱口恵子 (がん研有明病院)
- **Joann N. Bodurtha (McKusick-Nathans Institute of Genetic Medicine, USA)**
小児の緩和ケア—家族を中心とした関わりと倫理的問題
座長：中川俊一 (コロンビア大学)
- **Dean Schuyler (Ralph H. Johnson VA Medical Center, USA)**
エンド・オブ・ライフにおける認知療法
座長：平山泰生 (東札幌病院)

12:00

ランチセミナー

(共催：中外製薬株式会社)

Adam Matthew Brufsky (University of Pittsburgh School of Medicine, USA)

乳がんの分子標的治療がもたらす症状緩和と臨床的有用性

座長：田村和夫 (福岡大学)

13:00

プレナリーセッション

- **R. Sean Morrison (Mount Sinai School of Medicine, USA)**
アドバンス・ケア・プランニング：アドバンス・ディレクティブを越えて
座長：木澤義之 (神戸大学)
- **森田達也 (聖隷三方原病院)**
日本における緩和ケア普及のための社会的研究
座長：斎藤洋司 (島根大学)
- [Additional comment]
緩和ケアにおける東札幌病院の果たしてきた役割
照井健 (東札幌病院)
- **Thomas Smith (Johns Hopkins Medical Institutions, USA)**
緩和ケアの有効性と費用対効果
座長：東口高志 (藤田保健衛生大学)
- **Stein Kaasa (Norwegian University of Science and Technology, Norway)**
臨床腫瘍学における緩和ケアの確立と統合
座長：白井敬祐 (サウスカロライナ医科大学)

17:00

9:00

ワークショップ

Meaning Centered Psychotherapy
in Cancer

～いわゆる実存的精神療法～

座長：William Breitbart (MSKCC, USA)

モデレーター：大西秀樹 (埼玉医科大学)

12:00

ランチブレイク

13:00

ワークショップ

Meaning Centered Psychotherapy
in Cancer

～いわゆる実存的精神療法～

座長：William Breitbart (MSKCC, USA)

モデレーター：大西秀樹 (埼玉医科大学)

17:00

